

JSCA 東北支部社屋見学会 「シネジック株式会社本社」

令和 8 年 7 月 15 日

令和 8 年 6 月 26 日（金）、JSCA 東北支部事業委員会主催による「シネジック株式会社本社 社屋見学会」を宮城県富谷市にて開催いたしました。JSCA 東北支部として今年度 2 回目の見学会となり、主に構造設計に従事する JSCA 関係者 9 名が参加しました。

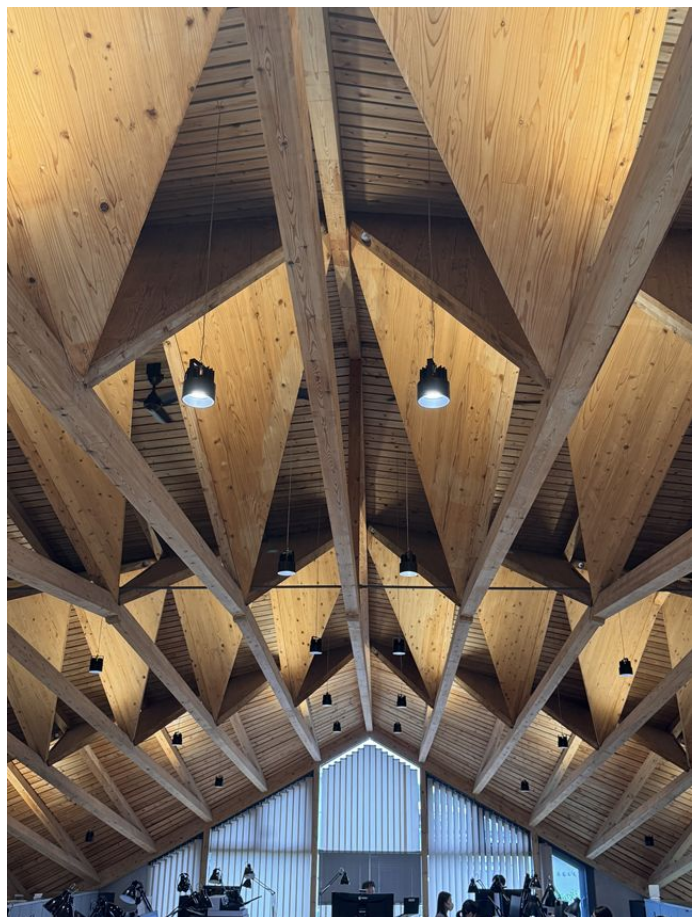
見学会は 14 時頃より、シネジック株式会社の加藤様および二葉様のご案内のもと実施されました。シネジック株式会社は特殊ねじの国内トップメーカーとして知られており、今回は本社社屋の見学と技術説明の機会をいただきました。最初に本社社屋を見学しました。社屋は木造ならではの温かみと開放感を備えた建築であり、参加者一同大変興味深く見学させていただきました。特に屋根部分には 18m スパンの大スパントラスが採用されており、集成材によるトラス梁と CLT パネルを組み合わせた立体架構となっています。その接合部にはシネジック社の特殊ねじ技術が活用されており、木質構造と接合技術が融合した建築を実際に見ることができました。



エントランス空間

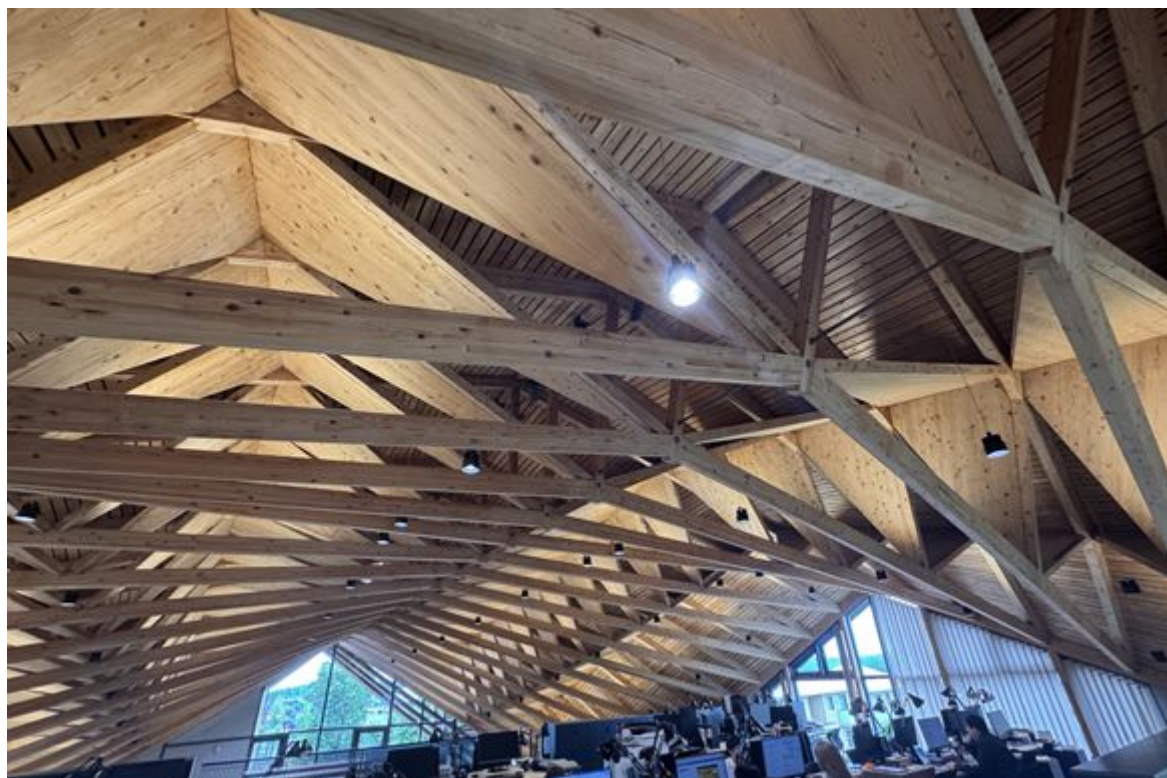


エントランス上部



執務空間上部（1）

また、通常では見学する機会の少ない試験室もご案内いただきました。ねじ製品の性能試験や品質管理に関する説明を受けるとともに、引抜性能やせん断性能など、構造設計に関わる技術的なお話を丁寧にご説明いただきました。



執務空間上部（２）



集成材トラス梁・CLT パネル接合部説明状況



実物のねじを用いての説明状況

見学終了後は社屋内の別室において、シネジック株式会社の技術や製品に関する詳細な説明を受けました。その後、事前に JSCA 東北支部会員から寄せられていた質問へのご回答をいただき、活発な意見交換が行われました。木造構造の設計に携わる機会が比較的少ない参加者にとっても、木質構造および接合技術への理解を深める大変有意義な時間となりました。



ねじ製品説明・質疑応答状況

今回の見学会を通じて、木質構造の魅力や特殊ねじを活用した接合技術について具体的に学ぶことができ、参加者にとって大変有意義な機会となりました。実際の建築物や試験設備を直接見学しながら専門的な説明を伺うことで、木造建築に対する理解をさらに深めることができました。



社屋正面にて記念撮影

本見学会の実施に際し、ご多忙の中にもかかわらず貴重なお時間をいただき、施設をご案内いただいたシネジック株式会社の加藤様、二葉様をはじめ関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、ご参加いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。

事業委員会 副委員長 江口尚之